



ねらい

- クレヨンでこする、紙を切る、貼るなどの作業を通じ、手指の巧緻性の維持・向上を図る。
- いちょうやもみじの葉に触れることで、季節を感じる。
- 配色を考えることで、脳の活性化を図る。

● 材料

いちょう、もみじ、桜、樫などの落ち葉／コピー用紙／クレヨンや色鉛筆／色画用紙(オレンジ色、赤、茶色、紺など)／チラシ

● 用具

はさみ／鉛筆

型紙
P110



みんなで作る

11月の壁画

森の紅葉

いちょうやもみじの葉の上に紙を置きクレヨンなどで形を写し取る「フロッタージュ」。いろいろな葉で色づいた紅葉を表現しましょう。

制作／太田美幸 写真／伏見早織(本社写真部)



5

型紙を利用して、チラシや色画用紙を葉の形に切る。

4

いろいろな葉でフロッターージュをする。



3 葉の輪郭に沿って、はさみで切る。



2 コピー用紙の上から、クレヨンや色鉛筆でこすって葉の形を浮かだたせる。



1 フロッターージュをする。落ち葉の上にコピー用紙を重ねて置く。

木の葉を作る